

昔のくらしと道具 見学メニュー

南風原文化センターでは、子どもたちに多角的に昔の人々のくらしと道具について学習してもらうため、見学メニューを準備しています。なお、館内が狭いため、クラス単位でローテーションでのご見学をお願いしています。ご協力よろしくお願いいたします。

◆学芸員による道具（民具）解説

学芸員が、昔の道具（民具）について、実物を見せながら写真などの資料を用いて解説します。

※児童用ワークシートあり



◆DVD「人々の暮らし」 約 20 分

南風原の人々が営んできた一日の暮らし、年中行事、人の一生についてまとめた映像です。道具についての紹介もあります。

◆戦後史コーナー「ゼロからの再建」見学

終戦直後～現在までの出来事を年表形式で紹介しています。

各時代の暮らしの道具や家電なども展示しており、暮らしの変遷を学べます。

児童見学時には、ワークシートに合わせた児童用解説キャプションを設置します。

※児童用ワークシートあり



◆民具体験

バーキやオーダーなどの運搬具や、ススキのほうきやクバオージなどの体験ができます。

※先生方に指導していただきます。



◆くらしと植物

黄金森で、暮らしや道具の材料として用いられた植物を観察するプログラムです。

人々の知恵や、暮らしが身の回りの自然と一体であったことを学びます。

※児童用ワークシートあり

※黄金森に説明板を設置し、先生方に解説していただきます。

